

ご理解いただきたいこと

木質材料の性質について

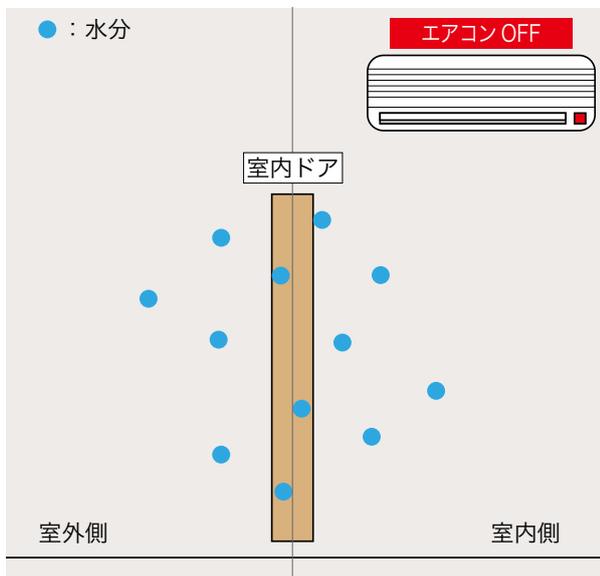
■木質製品(室内ドア、収納用扉など)の「反り」

木質材料(パーティクルボード、MDFなど)を加工してつくられた製品は、空気中の水分を吸収・放出して伸縮する特性を持っています。これは温度、湿度等の環境条件が変化することにより起こる自然現象といえます。

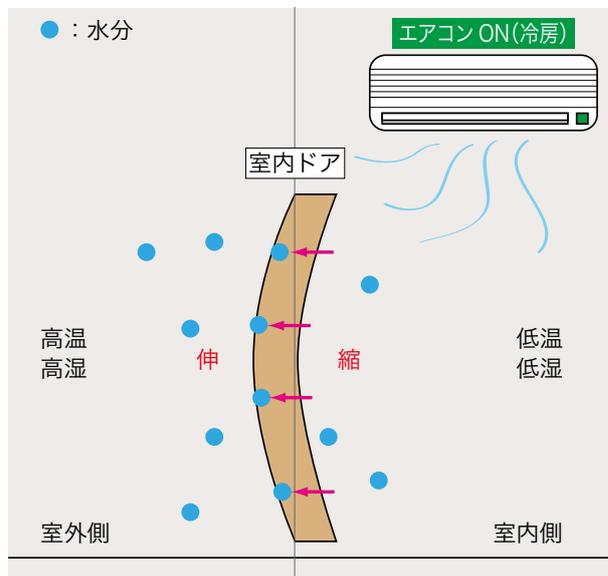
例えば下図のように、室内ドアをはさんだ室内側と室外側で環境条件が大きく異なる場合があります。この場合、空気中の水分が室外側に移動するため伸縮が起こり、「反り」が発生することがあります。

「反り」発生メカニズム

◆ ドアをはさんで室内側と室外側の環境条件が均一で反りにくい状態



◆ 夏の暑い日になりやすい室内・外の環境条件 空気中の水分が移動し、ドアが反っている状態



●「反り」防止ポイント

「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

- ① 冷暖房機器をお使いの場合、冷風や温風が直接当たらないようにご配慮ください。
- ② 製品に直接日光が当たる場所は、窓にカーテンやブラインドなどを設けて日光をさえぎってください。
- ③ 製品周辺(例えば室内ドアの室内側と室外側)において温度、湿度等の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
- ④ 発生した「反り」は経時により、小さくなる場合があります。開閉に支障がない限りしばらく様子を見てください。

■天然素材ならではの風合いを生かしています

天然木を使用したムク材は、同じ木であってもまったく同じ木目、色調となることはありません。しかも、柾目・板目の違いや塗料の吸い込み量によって多少の色の違いが出ることがあります。それらを巧みに組み合わせることで、天然木ならではの美しさを演出しています。また、小さな節や入り皮、木目の曲がりや逆目なども、自然保護などにも配慮して、そのまま生かして使用しています。個性あふれる天然素材ならではの豊かな表情を感じていただけます。



色のバラツキ CB色



節 ※木口面に節が入っている場合は節の断面が線状に見えることがあります。



入り皮



特長のある木目

日常のお手入れ方法

お願い お手入れは乾いたやわらかい布で乾拭きをしてください。

日常のお手入れは乾いたやわらかい布または化学雑巾で乾拭きしてください。ひどい汚れ、または落ちにくい汚れは中性洗剤を薄めて(1%以下)固く絞った雑巾で拭き取ってください。

汚れがひどい場合でも酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤(シンナー・ベンジン)などは絶対に使用しないでください。

※化学雑巾のご使用にあたっては、必ず使用用途をご確認ください。



〈採光部の樹脂板について〉

採光部の樹脂板には溶剤を含む洗剤(ガラスクリーナーなど)は絶対に使用しないでください。艶ムラやキズ・変形・クラックの原因となります。

採光部の樹脂板が汚れている場合は、やわらかい布で乾拭きしてください。ひどい汚れ、または落ちにくい汚れは薄めた中性洗剤(1%以下)をやわらかい布に付け軽く拭いてください。



お願い ゴミがたまらないようレールの溝はこまめにお掃除をしてください。

レールの溝にゴミやペットの毛などがたまりますと、扉の滑らかな走行の妨げとなり、故障の原因となります。掃除機などでこまめに掃除してください。

